

2016（平成28）年度第1回（通算第23回）理事会（通常） 議事録

1. 日 時：2016（平成28）年5月15日（日）午後2時—午後4時20分

2. 場 所：専修大学神田校舎7号館774教室（7階）

3. 出席者：（代表理事）坂元茂樹、（理事）浅田正彦、兼原敦子、吉川 元、酒井啓亘、佐野 寛、中谷和弘、古谷修一、森川幸一（監事）吾郷眞一、（オブザーバー）森田章夫（研究企画委員会幹事）

4. 議事の内容

1) 報告事項

1 2016（平成28）年度第1回（通算第12回）評議員会（臨時）に関する件

坂元代表理事より、2016（平成28）年度第1回（通算第12回）理事会（臨時）が2016（平成28）年4月10日（日）にアルカディア市ヶ谷において開催され、次期の役員（評議員・理事・監事）が選任された旨の報告がなされた。また、同評議員会において、会員からの意見聴取の結果公表に関し、評議員、理事のそれぞれについて、得票数の上位10位までの氏名一覧を学会ホームページ上において、五十音順名簿として公表することが決定された点もあわせて報告された。

2 主要文献目録に関する件

兼原研究振興委員長より、主要文献目録のアルバイト代予算に関し、作業員へは毎年12月頃に依頼する際に、次年度5—6月頃に支払われるアルバイト代金額を告げる必要があることから、作業状況等アルバイト代の予算執行予定を研究振興委員会より理事会に適宜報告することで、会計部長は3月の理事会による予算決定に先立ち、次年度の同予算の確保に十分留意する旨を、前回理事会（2015（平成27）年度第5回（通算第22回）理事会（臨時））第9号議案に関する議事録に付記することが確認された。また現時点での同予算の執行見込み状況については、次期研究振興委員会に引き継ぐ旨報告された。

3 韓国国際法学会との学術交流に関する件

浅田国際交流委員長より、前回理事会で報告したように、韓国国際法学会より、2016年10月に開催される同学会年次研究大会に、本国際法学会より代表理事のほか2名のゲストスピーカーを招聘したい旨の申し出があり、同じく前回理事会で人選については坂元代表理事及び浅田国際交流委員長に一任することが了承されたので、両名で人選を行い、岩月直樹・立教大学教授および加藤陽・近畿大学准教授を派遣することを決定し、両氏より内諾を得た旨の報告がなされた。

4 国際分野で活躍するための法律家キャリアセミナーに関する件

中谷アウトリーチ委員長より、日弁連主催・国際法学会後援の「国際分野で活躍するための法律家キャリアセミナー」（2016（平成28）年9月2—3日開催予定）に、昨年度同様、道垣内正人会員を講師として派遣することが報告された。

5 その他

浅田国際交流委員長より、2016（平成28）年7月にカナダにおいて開催される第6回4学会国際会議に関し、カナダ国際法学会より、出席者の旅費を負担する旨の申し出があったが、坂元代表理事及び浅田国際交流委員長の2名分の旅費については、すでに野村財団及び江草基金から助成金を得ているため、両名の旅費負担の申し出については辞退することにした旨が報告された。

2) 議決事項

第1号議案 2016（平成28）年度第2回評議員会（定時）の招集に関する件

坂元代表理事より、評議員会（定時）の開催趣旨について説明があり、定款第19条2項及び第20条1項に基づき、2016（平成28）年度第2回（通算第13）回評議員会（定時）を、2016（平成28）年6月18日（土）午後1時（於：ホテルメルパルク東京）に招集することが提案され、以下の通り議決された。

【議決事項】

2016（平成28）年度第2回（通算第13回）評議員会（定時）を以下の要領で招集する。

開催日時：2016（平成28）年6月18日（土）午後1時より

場 所：東京都港区芝公園2-5-20 ホテルメルパルク東京3階「薔薇」の間

議 案：第1号 2015（平成27）年度事業報告・決算の承認に関する件

第2号 2015（平成27）年度公益目的支出計画実施報告書（案）に関する件

第3号 その他

第2号議案 2015（平成27）年度事業報告（案）・決算（案）に関する件

酒井事務局長より、2015（平成27）年度事業報告（案）の概要について報告・説明がなされた。

次に坂元代表理事より、道垣内会計部長作成の資料に基づき、監事2名により監査を受けた2015（平成26）年度事業決算（案）について説明がなされた。

以上の事業報告（案）と事業決算（案）について、以下の通り議決された。

【議決事項】

事業報告（案）と事業決算（案）を議決し、第1回評議員会（定時）に提出する。

第3号議案 一般財団法人国際法学会年次研究大会（第119年次）に関する件

森田研究企画委員会幹事より、2016（平成28）年度の年次研究大会（第119年次）のプログラム案について、公募報告・パネル公募も含め、座長及び報告者（案）が提案され、これが了承された。あわせて分科会の記録作成者についても紹介があった。

森川大会運営委員長より、大会会場割り付け案のほか、大会登録の日程や方法に関して、登録締め切りは8月末を予定していること、ファックスによる登録への対応等も委託業者（近畿日本ツーリスト）と協議していく旨説明がなされた。その他今後の大会準備の日程が確認された。

原案通り議決された。

【議決事項】

略

第4号議案 国際法外交雑誌の編集に関する件

古谷雑誌編集委員長より、第115巻の編集状況が報告。また富山房インターナショナルとの第

115 巻に関する契約作業を進めていることがあわせて報告された。

第 5 号議案 小田滋賞に関する件

(1) 2015（平成 27）年度受賞者に関する件

佐野国際関係法教育委員長より、第 3 回小田滋賞の受賞論文案に関し、審査員 3 名による審査の結果、最優秀賞及び優秀賞は該当なし、奨励賞 2 編の受賞とすることが提案され、原案通り議決された。

【議決事項】

略

(2) 2016（平成 28）年度募集に関する件

佐野国際関係法教育委員長より、2016（平成 28）年度第 4 回小田滋賞のスケジュールについて、これまでの議論を踏まえ、応募締め切りを従来より 1 ヶ月伸ばして 2017（平成 29）年 1 月末とし、授賞式は例年通り 6 月中旬とする提案があり、これが了承された。

第 6 号議案 2016（平成 28）年度アジアカップ模擬裁判に関する件

坂元代表理事より、外務省と共催するアジアカップ国際法模擬裁判に関し、若手研究者育成委員会より提出された資料をもとに提案がなされ、以下の通り議決された。

【議決事項】

2016（平成 28）年度アジアカップ国際法模擬裁判を以下の要領で開催する。

開催日：2016（平成 28）年 8 月 23 日（火）・24 日（水）

開催場所：外務本省

運営経費：日本財団の助成金を、アジア諸国からの参加学生の渡航費

補助、裁判官謝礼交通費、学生アルバイト第、製本費などに支出する。

第 7 号議案 名誉会員の推薦・承認に関する件

坂元代表理事より、納家政嗣会員、山内惟介会員及び佐分晴夫会員の 3 名を名誉会員に推薦することを提案し、原案通り議決された。

【議決事項】

略

第 8 号議案 新入会員の承認に関する件

酒井事務局長より、以下の 11 名 8 名（正会員＝3 名、院生会員＝5 名）の新入会の申請が紹介され、入会を承認することが議決された。

マンスフィールドデビッド^{ゆうが}宥雅、大西耕輔、久保庭 慧、三上明日香、平川浩之、秋山 肇、角田敦彦、

秋山公平

これにより、新入会員入会及び退会者削除後の会員数は 911 名（一般会員 777 名、名誉 39 名、院生 90 名、特別 3 名、終身 2 名）となる。

第 9 号議案 その他

浅田国際交流委員長より、失効していた韓国国際法学会との学术交流に関する覚書（MOU）の再締結について協議が進んでいることが報告され、覚書の有効期間については当初 3 年間とし以後自動延長方式とすること、及び、締結については 2016（平成 28）年 10 月開催の韓国国際法学会年次研究大会において（次期）代表理事が行うことが提案され、以下の通り議決された。

【議決事項】

韓国国際法学会との学术交流に関する覚書を、提案のあった文言で（次期）国際法学会代表理事名にて、2016（平成 28）年 10 月に再締結する。

以上